

2025年3月10日



『朝礼時講話～報告事項』

(1) 法話概略【意思決定支援・推定支援の大切さ】

明日は、3.11から14年を迎える日です。昨日、テレビ放送で福島県の帰宅困難区域の方が取材を受けていました。『あきらめようと一度は決心したんだけど、やっぱりあきらめきれない気持ちがありますよ…。』と寂しげな表情を浮かべながら仰っていました。ふと私は、以前に聴いた講演の言葉を思い出していました。

『受容と納得と意思決定は別。受容も納得もできないまま、決めなければならなかった人がいたことを忘れてはならない。』

本人の意思に関わらず、選択を余儀なくされた方々の思いを想像すると、胸が締めつけられます。その言葉を、光寿苑のお年寄りに置き換えて考えてみますと、以前実施していた『命のしゃべり場』において、「どこで、誰の傍で、どのような最期を迎えたいか」「胃ろう等の経管栄養を望むか」などを語る時間がいかに大事だったかと思ひ巡らせます。現在、光寿苑のお年寄りの終末期・看取り期における面談では、ご家族に最期のあり方をお聴きし、方向付けしていくことがほとんどです。しかしながら、ご本人の意思を尊重する「意思決定支援」の観点から考えると、今の内からご本人の意思確認をしておくことがやはり必要だと考えます。一方で光寿苑には入居時点から意思疎通がとれない状態の方もいらっしゃいます。その場合、ご本人からご家族へ意思を伝えられたことはなかったかなど、ご本人ならどう考えるかという「意思推定支援」の視点が重要になってきます。ご本人目線でケアを考えていくためにも、以前の命のしゃべり場まで行かなくとも、選択したい医療やケアについて拝聴していく時間も作っていきたいと考えております。

(2) 新年度人事について【ポスト職の発表】

※変更者は下線入り

【事務】事務課長：H.U

【相談員】生活課長：K.T

【介護支援専門員】T.K

【管理栄養士】S.S

【医務】看護主任：M.S

【介護】主介護L：N.K

介護L：C.K、Y.T

介護SL：R.K、

R.S、K.T

介護SLサポート：M.T、F.T

【調理】栄養士：N.T

調理L：S.T

調理SL：H.O

調理LSLサポート：K.S

※全職員の配属等発表は、今週末を予定しております。異動等詳細はその際にお伝え致します。

(3) 連絡事項

【講話+人事+⑤⑥ = 理事長、①～② = 生活課長、③ = 防火管理者、④ = 事務課長】

① 短期入居、K.AさんとS.Tさんが9時半苑迎えです。

② 本日、T.Tさん97歳とM.Tさん86歳の誕生日です。声を掛けてあげてください。

③ 今夜18時15分より、夜間防災訓練を実施します。事務所前に集合してください。

④ 新年度の職員健康診断は、4月15日(火)の早朝からとなります。

⑤ 各部署・各ユニットの目標振り返りの時期です。3月28日メ切と致します。

⑥ 今月は、17日の午後から『災害を偲ぶ春彼岸法要』、26日の午後からは『お年寄りを護る会〔拝聴ボランティア〕』が予定されています。